

5 畜 産

項 目	作 業 内 容
<p>(1)家畜防疫対策の徹底</p>	<p>(今月の作業のポイント)            ○家畜防疫対策の徹底            ○消毒薬の凍結防止</p> <p>令和6年12月10日に本県においては3年ぶりとなる高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、さらに12月19日には2例目の発生が確認された。豚熱(CSF)については、11月1日に本県初となる発生が確認されている。いずれも野鳥を含む野生動物等により農場畜舎内にウイルスが侵入した可能性があることから、野生動物による畜舎への侵入防止を図るために、畜舎壁面等の修繕、畜舎周辺にフェンス・防鳥ネット・消石灰帯の設置を行う。</p> <p><b>【高病原性鳥インフルエンザ予防対策の強化】</b></p> <p>主な発生原因として、農場周辺にウイルスに感染した野鳥が飛来し、そのウイルスを野生動物等が鶏舎内に持ち込むと考えられている。例年同様、渡り鳥が滞在する5月頃までは予防対策を徹底することが必要であり、農場の飼養衛生管理状況を常に点検し、本病の発生予防対策に万全を期しておく。</p> <p>ア 車両によるウイルスの侵入防止</p> <p>農場出入口での車両消毒を徹底し、外来者の鶏舎への出入りを制限する。また、農場内であっても、鶏舎周辺まで車両を乗り入れる場合は、周辺に消石灰帯(写真1)を設ける等の追加対策にも留意する。</p> <p>イ 人によるウイルスの侵入防止</p> <p>作業従事者は、衛生管理区域内及び鶏舎ごとに衣服、長靴及び手袋を必ず交換する。外来者の出入りや上記措置の記録を行う。鶏舎には必ず踏込消毒槽(写真2)と手指消毒器を設置し、踏み込み消毒槽の消毒液は定期的に交換する。</p> <p>ウ ネズミや野鳥等の侵入防止</p> <p>鶏舎周囲に消石灰を散布すると</p>



写真1 鶏舎周辺までの消石灰散布



写真2 踏み込み消毒槽の設置

項 目	作 業 内 容
<p>(2) 消毒薬の凍結防止</p>	<p>ともに、草刈りや木の伐採等により、ネズミや野鳥の営巣場所をなくし、鶏舎には網目 2 cm 以下の防鳥ネットを張る。ネズミの侵入に備え鶏舎のすき間をふさぎ、捕獲装置や殺鼠剤を使用する。飼料タンク付近ではこぼれた飼料がないよう、常に清潔を保ち、倉庫等は鶏舎と同様にネズミ等の侵入防止対策を徹底する。</p> <p><b>【豚熱（CSF）の予防対策の強化】</b></p> <p>現在、国内で発生している CSF は特徴的な症状がみられず、感染が気づきにくい場合が多いため、発熱、食欲不振、元気消失のほか、うずくまりや呼吸障害等を発見した時は、まず CSF を疑い家畜保健衛生所へ速やかに通報する。予防対策では、飼養衛生管理基準に基づく定期的な点検と、修繕箇所等があれば直ちに修繕することを徹底する。</p> <p>ア 人・物・車両によるウイルスの侵入防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄、消毒、石灰帯の設置（図 1）を徹底する。</li> <li>衛生管理区域専用の衣服、靴を用意し使用を徹底する。</li> <li>人等の出入りを記録する。</li> </ul> <p>イ 野生動物対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豚舎、飼料保管場所等へのネズミ等の野生動物の侵入を、防護柵・捕獲装置や殺鼠剤を継続的に使用して防止するとともに、豚舎周囲の清掃、整理整頓を定期的に行う。</li> </ul>
	<p>本県でも山間部を中心に、畜舎屋外に置いた踏込消毒槽の消毒液が凍結する場合がある。屋外に消毒槽を置く場合には、消毒液に凍結防止剤を添加すると凍らずに消毒効果を維持できる。愛媛県では、-10℃を目安に希釈濃度を設定する（表 1）。雨や雪が入らないように踏込消毒槽は屋根の下に設置するのが望ましいが、中蓋付の踏込消毒槽を使用すると屋根がない場所に設置しても凍りにくく、雨等による消毒液の希釈や劣化を低減することができる（写真 3）。</p>

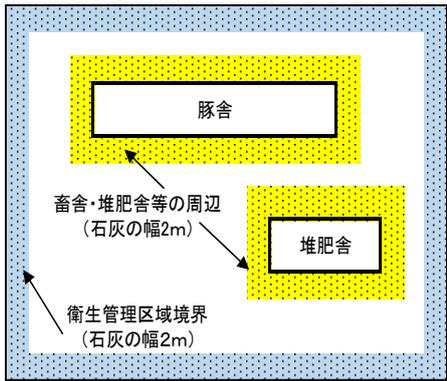


図 1 消石灰の散布方法  
(畜舎や衛生管理区域境界等に 2m の幅で消石灰を散布する)

項 目	作 業 内 容							
	<p>なお、踏込消毒槽に有機物が混入すると殺菌効果が低下するので、長靴は必ず水洗いしてから踏込消毒槽で消毒する。また、畜舎ごとに専用の長靴を置き使用することも病原体侵入防止の効果が高い（写真4）。</p> <p>表1 踏込消毒槽に利用できる凍結防止剤</p> <table border="1" data-bbox="491 566 1393 999"> <thead> <tr> <th data-bbox="491 566 754 616">凍結防止剤</th> <th data-bbox="754 566 1077 616">使用方法</th> <th data-bbox="1077 566 1393 616">使用する消毒薬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="491 616 754 808">自動車の不凍タイプのウインドウォッシャー液※</td> <td data-bbox="754 616 1077 999" rowspan="2">規定量の消毒液を作り、消毒液の半分量の凍結防止剤を加える（凍結防止剤の濃度が約30%、約-10℃まで有効）</td> <td data-bbox="1077 616 1393 999" rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複合次亜塩素酸系消毒薬、塩素系の消毒薬、</li> <li>・ 500倍希釈の逆性せっけん（ウインドウォッシャー液のみ使用可）</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="491 808 754 999">食品・飼料添加物に用いられるプロピレングリコール</td> </tr> </tbody> </table> <p>※主成分がメタノールのもの（北海道十勝家畜保健衛生所資料より作成）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>写真3 踏み込むと沈む中蓋付踏込消毒槽</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>写真4 長靴の汚れを落としてから消毒槽に入る</p> </div> </div>	凍結防止剤	使用方法	使用する消毒薬	自動車の不凍タイプのウインドウォッシャー液※	規定量の消毒液を作り、消毒液の半分量の凍結防止剤を加える（凍結防止剤の濃度が約30%、約-10℃まで有効）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複合次亜塩素酸系消毒薬、塩素系の消毒薬、</li> <li>・ 500倍希釈の逆性せっけん（ウインドウォッシャー液のみ使用可）</li> </ul>	食品・飼料添加物に用いられるプロピレングリコール
凍結防止剤	使用方法	使用する消毒薬						
自動車の不凍タイプのウインドウォッシャー液※	規定量の消毒液を作り、消毒液の半分量の凍結防止剤を加える（凍結防止剤の濃度が約30%、約-10℃まで有効）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複合次亜塩素酸系消毒薬、塩素系の消毒薬、</li> <li>・ 500倍希釈の逆性せっけん（ウインドウォッシャー液のみ使用可）</li> </ul>						
食品・飼料添加物に用いられるプロピレングリコール								

（作成 畜産研究センター）